

セグメント別営業概況

機械・鉄構部門

エネルギー・
環境機械・設備
システム

交通・輸送

主力事業：交通システム、環境・化学プラント、コンプレッサ、製鉄機械など

基本戦略

- 事業領域の拡大
- グローバル展開
- 製品競争力の強化

今後の見通しと目標



2012年度の概況と2013年度の見通し

都市インフラの整備が進むアジア地域で、マレーシア、インドネシア、台湾の都市交通システム案件を受注したほか、コンプレッサでは米国を中心に受注が好調だったものの、製鉄機械や化学プラントなどの受注が減少したことにより、連結受注高は前年度を下回る4,719億円となりました。

連結売上高は、製鉄機械、コンプレッサ、化学プラントなどの売上が増加したことにより、前年度を上回る4,825億円となりました。営業利益は、売上が増加した一方、厳しい事業環境により、前年度から微増の264億円となりました。

2013年度は、国内外での受注活動をより一層積極的に展開することで、連結受注額は2012年度を大幅に上回る7,600億円を計画しています。連結売上高は5,300億円、営業利益は350億円となる見込みです。

中長期の成長に向けた取り組み

成長プロセスの展開・加速による事業の拡大に向けて、「事業領域の拡大」「グローバル展開」「製品競争力の強化」を推進しています。

具体的に、交通システム事業では、2010年から行っている海外における(株)日立製作所との協業を通じ、中近東・アジア諸国を中心とした新規鉄道インフラ投資の需要に積極的に対応、激化するグローバル市場での競争力強化を図ります。

製鉄機械事業では、世界的な景気低迷の影響で、市場規模は縮小傾向にあるものの、中長期的には新興国におけるインフラ整備による鉄鋼需要の増加により市場規模は順次回復するものと考えており、一層の競争力強化に努めるとともに、新機種の開発と市場投入、老朽更新を主体とする改造工事、中小規模投資案件等事業強化に積極的に取り組んでいきます。



▲ アンモニア/尿素プラント

▼ シンガポール センカン・ブンゴル線
新交通システム▲ 世界最大のUAEエチレンプラント向け
コンプレッサおよび駆動用蒸気タービン

機械・鉄構事業本部長

菱川 明



SWOT分析表

- 世界中に多数の大型プロジェクトマネジメントの実績
- 事業グローバル展開加速

- 専門メーカーと比べて低シェア製品が多い



- (交通) 新興国で多数のインフラ整備計画
- (コンプレッサ) 米国のシェールガス開発
- (化学プラント) 新興国の設備投資拡大

- 中国・韓国企業の台頭

主要プロジェクト

発表時期	納入時期	プロジェクト
2013年 6月	2017年	ロシア連邦 大規模アンモニアプラント建設プロジェクト受注
2013年 6月	2016年	台湾高速鉄道 南港延伸プロジェクト受注
2013年 5月	2016年	シンガポール 新交通システム 輸送力増強工事を受注
2012年12月	2015年	ロシア連邦 バシコルトスタン共和国 アクリル酸プラント建設プロジェクト受注
2012年10月	2017年	マレーシア クアラルンプール 地下鉄1号線の鉄道システムを受注
2012年10月	2016年	インドネシア ジャワ幹線鉄道 電化・複々線化工事を受注

米国におけるシェールガス生産の伸張により、これまでに無い規模で投資が活発化しており、その波及効果が化学プラントの新規建設計画や、プラントに用いられるコンプレッサにも及んでいます。このため、コンプレッサ事業では、2012年10月、米国に販売・サービス子会社を設立し、顧客に密着した営業活動を強化しています。また、ブラジル向けなどを中心に、資源開発プロジェクトの初期設計段階から参画する取り組みも継続しています。

さらに、今後はガス資源が豊富なロシア・アフリカなどの新興国、シェールガスやオイルの増産が期待される北米などの地域で化学プラント事業を強化していきます。

これらの施策により、2014年度は連結受注高1兆200億円、連結売上高7,600億円、営業利益540億円の達成を目指します。



▲ 製鉄機械

TOPICS

放射線治療装置による世界初のリアルタイムモニタリング動体追尾 肝臓・膵臓がん治療が京都大学病院で開始

京都大学医学部附属病院に納入した放射線治療装置Vero4DRTは、従来の肺がん追尾治療に加え、2013年3月より肝臓がんを、さらに6月より膵臓がん治療を開始しました。肝臓・膵臓がんを対象としたリアルタイムモニタリングによる放射線追尾照射治療は、世界で本機が初めてです。

Vero4DRTは、呼吸などとともに揺れ動く病巣に対して世界最高レベルの精度で放射線照射を実現し、正常組織へのダメージを極力回避するだけでなく、患者・医療スタッフ双方の負担を大きく軽減します。今後、さらに導入する施設数の増加が見込まれることから、積極的な販売拡大を目指します。

メリット

- 国内承認済みの全てのマーカーに対応
- 狙った病巣のみをピンポイントで連続照射
- 治療部位の拡大に適応

